

過去の診療情報を利用した臨床研究について

2021年8月24日

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【対象となる方】

2011年6月1日～2021年3月31日の間に、虎の門病院にて内視鏡的粘膜下層剥離術が行われた方

【研究課題名】

*Helicobacter pylori*感染と除菌後の胃癌の検討

【単独・多施設】

単独施設研究

【主任研究者】

虎の門病院 消化器内科 布袋屋修

[当院研究責任者]

消化器内科 布袋屋修

【研究の目的】

*Helicobacter pylori*の感染の有無、除菌後期間による胃癌の特徴を明らかにする

【利用するカルテ情報】

性別、年齢、除菌の時期、内視鏡的萎縮の程度、喫煙歴、飲酒歴、胃癌の特徴（大きさ、発生部位、肉眼型、深達度、組織型など）

【研究期間】

2016年4月5日～2024年3月31日

【個人情報取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、本研究に関わる記録・資料は研究終了後 5 年間保存いたします。

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

希望される方には個人情報、知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【問合せ先】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、または御自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記までお問い合わせください。

御自身の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2022 年 3 月 31 日までの間に下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 消化器内科 田中匡実

電話 03-3588-1111(代表)